

「熱」を書こう

熱

15画

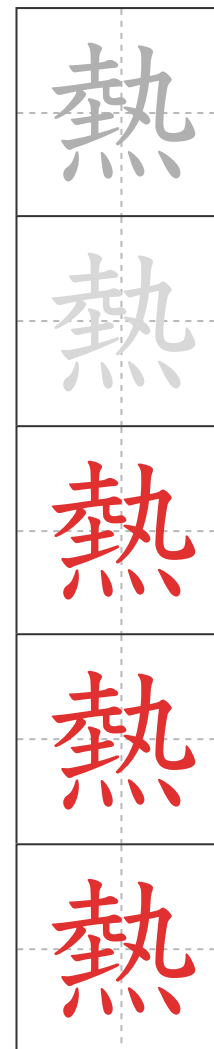
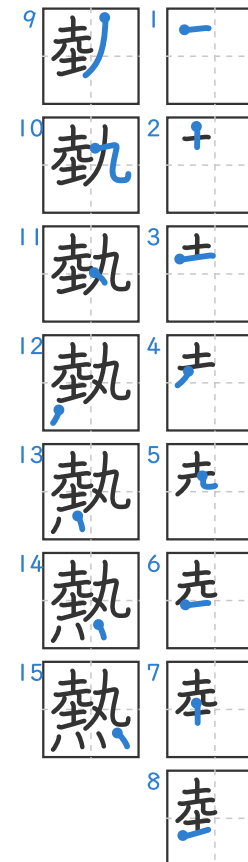
部首 灬
(れっか)

意味 あつい。ねつ。

訓 あつ (い)

音 ネツ

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★熱い あつ 「熱いお茶。」

★熱心 ねっしん 「熱心に練習する。」

★熱中 ねっちゅう 「ゲームに熱中する。」

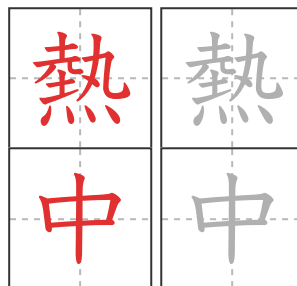
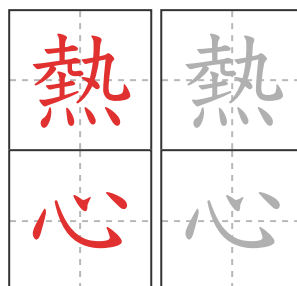
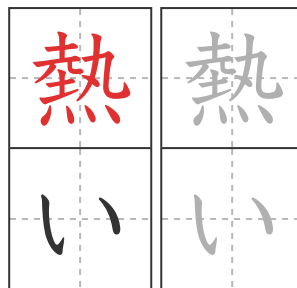
★発熱 はっねつ 「かぜで発熱する。」

★高熱 こうねつ 「高熱が出る。」

あつい

ねっしん

ねっちゅう



3 「熱」を使って、文を作ろう。

弟はゲームに熱中している。

おうちの方へ

- 「熱」は15画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。